

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

SAKURA

Since 2013



Vol.53
3・4月号

私は、「わたし」に会いにゆく。さくらプラザで、逢いましょう。



©Saygo Hioki

水谷 有南



El Cielo 2020

音楽って おそらく、おもしろい

-- INDEX --

Pick Up Artist

名曲サロンシリーズ Vol.31
水谷 有南 ソプラノコンサート 出演

水谷 有南 (ソプラノ)

El Cielo 2020×アストル・ピアソラ 出演

El Cielo 2020

連載

【最終回】なおちゃんの ハッピー!子育てライフ／安藤 なおこ
【最終回】音楽に酔う／Daryl Jamieson
人は皆 背中で語る… 見返戸塚人
地域のイマ、とコレカラ…



Pick
Up
Artist

①

ソプラノ みずたに ゆうな 水谷 有南

～人に愛される音楽家に～

「リリコレッジエーロ」という華やかな声質を持つソプラノ 水谷 有南さんのコンサートがさくらプラザ・ホールで3月に開催されます。ゲストにはバリトンの大山 大輔さんを招き、オペラの名曲を中心に演奏してくださる予定……。どんな場面が観られるのでしょうか! 今回はソプラノ水谷 有南さんの魅力をいろんな角度から探りたいと思います!

—さくらプラザ オペラシリーズVol.2ではオペレッタ「こうもり」のプレコンサートにて、ロザリンデ役を務めていただきました。その時の感想をお聞かせください。

水谷 有南(以下、略):初めてのオペレッタ作品への出演、そして豪華な出演者の皆様との共演、と何もかもが初めての演奏会で、とても刺激的でした。

学生時代はバロック時代の音楽を中心に勉強してきたので、ヨハン・シュトラウスの音楽は新鮮で、演奏していると私も楽しくなり、自分自身の歌声に新たな発見がたくさんありました。

そして、さくらプラザホールは響きがとても美しく、幸せな気持ちになりました。



2021年9月さくらプラザ・ホールにて開催
さくらプラザオペラシリーズ Vol.2オペレッタ「こうもり」のプレコンサート
(左から、長島由佳(Sop)、水谷有南(Sop)、巨瀬勵起(Pf)、村上敏明(Ten)、大山大輔(Bar))

—好きなオペラ作品をお教えください。

モーツアルトの「フィガロの結婚」が好きです。私のデビュー作品なのでとても思い入れがあります。そして今までに1番多く出演した作品もあります。とても有名な作品なので、誰もが1度は観たことがあるオペラだとは思いますが、何度観てもその度に新しい発見があります。このオペラは始まりと終わりに「contenta」、日本語で「満足」という意味の言葉が出てきます。幸せな音楽と物語から始まり、さまざまなドン・チャーン劇があり、最後には1人1人が皆幸せ、とありきたりな物語に思えますが、本当のところはどうなんだ……?と最後に問い合わせられているような。そんないろいろな見方があるところがおすすめです。

—「リリコレッジエーロ」とはどのような声質なのでしょうか?どのような役や曲目に合っているのか、教えてください。また、水谷さんはどのような作品に出演されているのですか?

リリコレッジエーロとは、ヴェルディ「リゴレット」のジルダ役、ドニゼッティ「シャモニーのリンダ」のリンダ役、ベッリーニ「カブレーイ家とモンテッキ家」のジュリエッタ役などの、技巧を伴う芯のあるソプラノが担います。私が今までオペラ全幕として演じた役はモーツアルト「コジ・ファン・トゥッテ」のデスピーナ役、「フィガロの結婚」のスザンナ役やバルバリーナ役、ドニゼッティ「愛の妙薬」アディーナ役や女中などなど、チャーミングな役どころが多くかったです。特にデスピーナはもう1度やりたいと思うキャラクターです。アリアだけだと、超絶技巧の作品や、ヘンデル作曲の作品を演奏することが多いです。

自分の声が今よりも熟したら歌ってみたい曲もたくさんあります。ドニゼッティのオペラ「マリア・ストゥアルダ」のアリアなどを歌いたいです。そしてプッチーニのオペラも憧れます。

今の自分に合っていると思うものはドニゼッティ「愛の妙薬」のアディーナ役のほか、ベッリーニの「夢遊病」のアミーナ役や「清教徒」のエルヴィーラ役などです。自分に合っていると思っていますが、まだ演奏したことがないので、これらもいつかやりたい演目ですね。



左:アデーレ役の長島さん 右:ロザリンデ役の水谷さん



水谷 有南(Sop)

2020年名古屋音楽大学大学院修了。小林史子氏に師事。スタークラシックスアカデミア 第一期生修了。バロックからロマン派までのイタリアオペラを得意とするリリコレッジエーロ。「フィガロの結婚」バルバリーナ役でデビュー。



©Yoshinobu Fukaya
大山 大輔(Bar)

—今公演ではバリトンの大山大輔さんをゲストに迎えての重唱がありますね!ソロではなく、重唱や声楽アンサンブルを歌う際にはどのようなことに気を付けて演奏されていますか?

今公演では、大山大輔さんと少しでも音楽を通して対話ができるようにしたいです。そのため、楽譜にある音の「響き」に気をつけています。同じ音でも何種類も音色が存在するので、「痛い」のか「こわい」のか「心地よい」のか「幸せ」なのか、などその曲のシーンや、調性感、音色やニュアンスを研究しています。そして今回オペラ歌手・役者としてジャンルを問わず多方面でご活躍されている大山大輔さんと一緒に二重唱を歌えるということはこの上ない幸せなことです。

—声楽家の方は【身体が楽器】とよく言われますが、喉のためにどのようなことに気を付けて過ごしていますか?

白湯を飲むようにしています。喉はもちろんですが、体を冷やさないように心がけています。ですが、何か特別なことをしなくとも、普通に呼吸をしているように自然に歌を歌えるようになる、というのが目標もあります。喉のためとはまた違いますが、本番前の私だけのルーティンがあって、必ず家の目の前にある多度大社という神社に、歌わせていただけることを感謝しにお参りに行きます。

—声楽の道に進もうと思ったきっかけはですか?

小学2年生から地元の合唱団に所属をしていました。高校生になった時、合唱団の先生に声楽をすすめていただき、名古屋音楽大学に入学しました。特にオペラの授業が印象的で同期、先輩、後輩と1つの作品を研究したい、作り上げていく楽しさ、そしてその作品をお客様に見ていただく幸せを知りました。私はこれからも演奏を続け、人に愛される声楽家になりたいと思っています。憧れている声楽家は、イタリア出身のマリエッラ・デヴィーア(1948~)、スロバキア出身のルチア・ボップ(1939~1993没)です。どちらも素晴らしいソプラノです。私の歌を聴き、多くの人に今までよりもクラシック音楽に興味を持ついただけようになりたいです。



2019年3月2日に名古屋市芸術創造センターにて開催
オペラ「フィガロの結婚」にて バルバリーナ役で出演

—大切にしている言葉、好きな言葉はありますか?

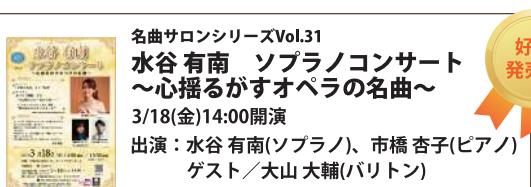
好きな言葉は、ピュタゴラスの言った「天球の音楽」という言葉です。リズムを音楽の一部と考えるとすると、太陽のまわりを惑星が回転しているのも音楽です。惑星たちは固有の音を発していて、天体も原子もそのリズムや振動によって音を奏でている。全ての音と振動が宇宙の調和を作り出し、またその中に地球もあり音楽が存在する、と考えたとき「音楽っておそらく面白いものなんだな」と私は思うんです。学んでいて飽きないです。

田舎で育ち、今も住んでいる私は、物事を地球、自然、と考えると人よりもしきりくことが多いです。

—さくらプラザ公演に向けてメッセージをお願いします。

三重県出身の私ですが、戸塚で歌わせていただけること、とても嬉しく思います。今回の演奏会はバロックをはじめ、ロマン派、近代歌曲と時代を超えて、さまざまなお曲の魅力を詰め込んだプログラムになっております。その時代が愛した音楽を、そしてオペラの世界を皆様とMCを交えながら共有しあえる時間にしたいと思っております。皆様とお会いできることを楽しみにしています。

(取材・構成／山上由布子)



名曲サロンシリーズVol.31
水谷 有南 ソプラノコンサート
～心揺るがすオペラの名曲～
3/18(金)14:00開演

出演：水谷 有南(ソプラノ)、市橋 杏子(ピアノ)
ゲスト／大山 大輔(バリトン)

*詳細は裏表紙をご覧ください。





エル シエロ El Cielo 2020

～アストル・ピアソラの世界～

2020年4月にさくらプラザで予定していた【El Cielo 2020】公演でしたが、感染症の影響でやむなく中止となっていました。2022年4月、ついに振替公演が決定いたしました。ピアソラYearでもあった2021年をどのように駆け抜けたのでしょうか?2年の時を経て、さらに進化した【El Cielo 2020】のイマとコレからをプロデューサーの森 理さんにインタビュー! ※El Cielo 2020→以下、エル・シエロ



金森 基(Bass) 桜井 大士(Vn)

橋本 専史(Vc) 高木 梢(Pf)

—2020年~2021年のコロナ禍を振り返って、いかがでしたか?

森理(以下、略):コロナによって音楽業界全体はとても大きな影響を受けていました、もちろんエルシエロもたくさんの公演が中止になったり延期になったりしました。その中にあっても、CDをリリースした2020年は都内で小規模ながらほぼ毎月ライブを行うなど、エルシエロに関しては積極的に活動を継続しています。またコロナだけが理由ではないのですが、2019年までメンバーだったルーマニア人のチェリストが、現在のメンバーである橋本専史に代わったのは私たちにとってとても大きかったです。彼が入ったことにより、エルシエロのやりたかった音楽がより幅広く自由にできるようになりました。

—2021年はピアソラ生誕100年のアニバーサリーですね!特に印象に残っているイベントや思い出はありますか?

ピアソラのまさに誕生月である2021年3月にオペラシティのリサイタルホールで生誕100周年記念を行うことができたのは嬉しかったですね。お客様もたくさん来ていただきましたし、コロナの状況の中で何とか実現でき一安心でした。12月にはエル・シエロのホームとも言えるライブハウス『南青山マンダラ』でアニバーサリー最後のライブということで、ピアソラの作曲年代順に演奏したのも印象的でした。

—感染症の影響で、今まで「普通」に行えていたことができなくなりました。その中の活動に対して、何か変化や気づきはありましたか?

単純にコンサートにいらっしゃるお客様が減った、というの大きいです。音楽はYouTubeやCDなどで聴くのもアリですが、やはり生で聴いてもらう、会場に足を運んでもらうというのは、私たちにとってとても大事なことです。聴いていたく方にとってそれが一番ですから。音楽ってやはり聴いていただく方と共に創るものだと思います。全く同じ曲を弾



1stアルバム
「El Cielo 2020 ASTOR PIAZZOLLA」

(取材・構成・イラスト/山上由布子)



El Cielo 2020 × アストル・ピアソラ
魂を揺さぶるその情熱を、圧倒的破壊力のあるサウンドで—
4/22日(金)19:00開演

*詳細は裏表紙をご覧ください。

なおちゃんの「ハッピー子育てライフ」

Vol.6

最終回

音楽と子育てについて、たくさんお話しします♪

安藤 なおこ

NHK「おとうさんといっしょ」初代歌のおねえさん「なおちゃん」。
現在1児の母となり、育児奮闘中。



みなさんこんにちは! 安藤なおこです。少しずつ春の気配がしてくるころでしょうか。まず初めに、少し前の話になりますが、昨年末開催された「らららん♪ドレミシリーズ Vol.15 0歳からのコンサートデビュー♪」のクリスマスコンサートについて触れてみようと思います。「♪～『幸せなら野球しよう!(カキン)』♪～『幸せなら水泳しよう!(パシャパシャ)』」など、「幸せなら手をたたく」という曲にのせて歌いながら、それぞれに効果音を付けてジェスチャーをする、という遊びを取り入れたのですが、昨年の夏に開催されたオリンピック競技をピックアップして歌ってみました。スポーツが苦手な私もみんなと一緒に動くことができて楽しかったです。ぜひお子さんの好きなスポーツなどを歌詞に入れてみてくださいね。ジェスチャーを入れることでたくさん体も動かせて、ご家族と一緒に楽しめると思います。



そして、今回もピアノのゆりか先生にサポートをしていただき、「クリスマス」をテーマにたくさん歌い、そして遊びました(笑)。ケーキ作りの動きをピアノで表現してもらい、その音に合わせて体を動かす遊びでは、卵を割って「シャカシャカ」混ぜたり、クリームを「ぬーりーぬーりー」と塗ったり……。参加してくれたみんなはピアノの音を上手に聴き分けて音に合わせて反応してくれました。さすがでしたね!

「うさぎ野原のクリスマス」という曲では、私の弾き語りや、ゆりか先生との連弾、歌いながらツリーの飾り付けをするなど、1曲の中にいろいろな演出を盛り込みました。

さくらプラザにある素晴らしいグランドピアノを使わせていただけるということで、ゆりか先生との連弾は、このコンサートでどうしてもやりたいことのひとつでした。

客席にいるお子さんたちの年齢でピアノを始めた私たちが、大

人になった今でも一緒に楽しくピアノを弾いている姿を見てももらいたいという想いもありました。

私は子どもの頃、毎年ピアノの発表会で妹とピアノの連弾をしていました。ピアノを習っているお子さんもやったことがあるのではないか。

子どもの頃に始めたことを続けているうちにたくさんの仲間と出会い、大人になっても一緒に楽しめる、そんな“なにか”を子どもたちに見つけてもらいたいと思います。その“なにか”を見つけるためのサポートに少しでもなるように、これからも皆さんに楽しんでいただけるコンサートを続けて、そして歌い続けていきたいです。最近、私の娘にもアナ雪ブームが訪れました。歌詞もセリフも、エルサが歌う時の手の動きや、髪の毛をかきあげる仕草まで覚えていることに驚きます。そしてプリンセスたちを見る時の憧れの眼差し……。私は、この“憧れる気持ち”をとにかく大事にしてあげたいと最近思うのです。きっと私もこんな風に、テレビに映る「歌のおねえさん」を見ていたのでしょう。どんな目標も夢も“小さな憧れ”からスタートするのだと思います。

マスク、ソーシャルディスタンス、飲食店にあるアクリル板の仕切りなどに何の疑問も持たず、生まれてからほとんどの時間をコロナ禍で過ごす今の子どもたちに、私たち大人ができるることは何なのか……。狭い世界ばかりではなく広い世界を感じられる経験、そして無限の可能性を思い描ける心を育てるにはどうしたらよいのか……。私も親として、表現者として、模索し続けていこうと思います。

1年間このページを担当させていただきましたが、今回で最後になります。読んでいただいた方と、いつかステージでお会いできる日を楽しみにしています。ぜひ遊びに来てくださいね。1年間、ありがとうございました!

※写真是すべてさくらプラザで2021年12月に開催された「らららん♪ドレミシリーズ Vol.15」の様子。





最終回

音楽に酔う！

ロッシーニ —— 19世紀初めのイタリアを代表する作曲家ロッシーニは、一般的に39曲のオペラで有名な人物です(ちなみに、76歳で亡くなった彼の最後のオペラは、なんと36歳の時に書かれたものです)。3月18日、さくらプラザで、ソプラノの水谷有南氏、ピアノの市橋杏子氏、そしてゲストアーティストの大山大輔氏(バリトン)が、オペラ作品とともに、40歳前後のロッシーニが作った名曲「音楽の夜会」より“約束”を演奏します。

ロッシーニのどのオペラにも匹敵するインスピレーションに満ちた歌曲集、「音楽の夜会」はロッシーニのパリでの隠居生活が反映されています。そこで彼は芸術的な夜会を催し、有名な音楽家や、リストなどの新進気鋭のスターが集ったものでした。

ロッシーニのパリ滞在中、彼がフランスの高級ワインを好むようになったことは、よく知られた話です。彼は毎晩1本ずつワインを空けたとか。ロッシーニはイタリア人、しかも歌曲集もイタリア語で歌われているにもかかわらず、このプログラムにはフランスワインが最もよく合うように思われます。ロッシーニはシャンパーニュを好んだようですが、私はむしろアルザス地方のゲヴェルツトラミネール(ロマンチックな花の芳香、蜂蜜の香りが豊かですが、辛口で料理に合わせやすい品種)がベストマッチングだと思います。

私が選んだゲヴェルツトラミネールは、発酵中に果皮が果汁に浸っているためにピンク色をした自然派ワインですが、黄金色に輝くクラシックなスタイルも非常に美味しいものです。ゲヴェルツトラミネール特有の香りはロッシーニの歌にピッタリ、舌の上で楽しむ複雑な味わいは、今回のプログラムでも抜粋されるヴェルディ「椿姫」の、より複雑な恋愛の陰謀と情熱にもよく合うかと。

さて、このコーナーも今回で最後です。約2年半ありがとうございました。またどこかでお会いしましょう！
さあ、乾杯！



今回取り上げられた公演がお楽しみいただけます。

名曲サロンシリーズVol.31 水谷有南 ソプラノコンサート ～心搖るがすオペラの名曲～

3/18(金)14:00開演

全席指定 一般 1,500円

【出演】水谷有南(ソプラノ)、市橋杏子(ピアノ)*ピアニストの変更がございました。
ゲスト／大山大輔(バリトン)

公演HPへ



*通信料が発生します。



Daryl Jamieson(ゼミソン・ダリル)
日本在住カナダ人作曲家、美学研究者。
東京藝大で学んだ。
一柳慧コンテンポラリー賞を受賞。
「工房・寂」主宰。



<http://daryljamieson.com/jp/>

其之 五十一 人は皆 背中で語る… 見返戸塚人

戸塚の魅力あふれる方々を紹介
するコーナーです。

一坂本写真スタジオについて教えてください。

坂本写真スタジオができるのは1940年で、僕で3代目となります。当時は戸塚駅東口に店舗を構えていましたが、創業76年の時に現在の店舗に移転しました。玄関や庭なども撮影場所として使えることが決め手となりました。

創業者である僕の祖父は日立製作所専属の写真スタジオで工業専門の写真家をしていて、日立製作所の各工場にスタッフを派遣して部品を撮影していましたこともありました。その祖父から撮影の教育を小さい時からずっと受けていたので、その頃から家を継ぐと思っていました。戸塚は桜の名所が多く、そこに毎年祖父と一緒にカメラを持って出かけた思い出があります。

3代目になり、坂本写真スタジオを吉田町に移転してから、地域のスタジオとして着物が楽しめる七五三、成人式、お宮参りの3つの撮影を主に行ってきました。例えば「家に30年前からずっと残っているものはありますか?」と質問されると、すぐに思いつくものは少ないと思いますが、写真はその中にありますよね。その写真は、時間が経てば絶対ほど価値があると思うんです。

写真家
さかもと たかみつ
坂本 貴光さん
創業82年目の老舗写真スタジオの
3代目です。

愛犬のさくらちゃんと！

戸塚人に逢いに行こう！

坂本写真スタジオ

横浜市戸塚区吉田町 1133

TEL. 045-881-3181

営業時間 10:00 ~ 21:00

(電話対応は 22:00まで)

定休日 水曜日



「RAD ART SHOW」に出展される坂本さん

この後ろ姿から何処のどなただろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します！

さくらプラザwebインタビューコーナー

地域のイマ、 とコレカラ 第22-23回

『小さい鐘の会』

とうごう
東郷 まどかさん

2022年3月19日(土)に「区民企画事業」としてさくらプラザ・ホールで「東郷まどか ピアノリサイタル～大作曲家の若き日々～」を開催予定のピアニスト東郷まどかさんです。コロナ禍における音楽活動やオンライン授業での苦労、今回の公演の魅力について伺いました。

新型コロナウイルスによって戸塚の人々のイマがどのように変わったか、コレカラどうなっていくかインタビューを通じて見つめます。第22回目は「小さい鐘の会」の東郷 まどかさんに、第23回目は「造形教室むむていあ」の志村 悅子さんにインタビューを行いました。

*インタビューの内容はそれぞれのQRコードを読み込んでご覧ください。※通信料が発生します。
※QRコードは(株)デンソーウエーブの登録商標です。

『造形教室むむていあ』

しむら えつこ
主宰 志村 悅子さん

2022年3月23日(水)～3月27日(日)に区民企画事業として「<感じる心・生み出す手>アート展」を開催予定の造形教室むむていあ主宰志村悦子さんです。美術や音楽など、興味を抱いたものを積極的に学んでこられた志村さん。今回は志村さんの活動を振り返りながら、今後の展望をお聞きしました。



《今後のコンサート》

『東郷 まどか ピアノリサイタル～大作曲家の若き日々～』

3/19(土)19:00 開演(18:30 開場)



※写真撮影時のマスクを外していただきました。

《今後の展覧会》

『造形教室むむていあ&めいめい会

『<感じる心・生み出す手>アート展』

3/23(水)～3/27(日)10:00～17:00(最終日16:00まで)



↑詳細記事は
こちらから



↑詳細記事は
こちらから

さくらプラザコンサートスケジュール

ららん♪ドレミシリーズ 0歳から大人まで楽しめるコンサート

Vol.16 Bambini(バンビーニ)とわくわくひなまつり!



Bambini(バンビーニ)

田村 春奈(ソプラノ)、平下 美香(フルート)、
鈴木 智子(ヴァイオリン)、松葉 真理子(ピアノ)
特別出演/土屋 広次郎(バリトン)

好評
発売中

3/3(木) 11:00 休憩なし・約45分

全席指定 大人 1,000円(中学生以上)、

子ども 500円(0歳から小学生)、

親子ペア 1,200円(大人1枚・子ども1枚)



Vol.17 特別公演 お話しと音楽でたのしむ プロコフィエフ「ピーターと狼」

鈴木 啓資(指揮)、鈴木 佳由(お話し)、小編成オーケストラ

5/5(木・祝) 11:00 約60分

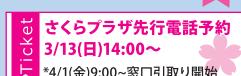
全席指定 大人 1,000円(中学生以上)、

子ども 500円(0歳から小学生)、

親子ペア 1,200円(大人1枚・子ども1枚)



まもなく
予約開始



さくらプラザ先行電話予約

3/13(日)14:00~

*4/1(金)9:00~窓口引取り開始

早期予約
受付中

El Cielo 2020×アストル・ピアソラ

El Cielo 2020

桜井 大士(ヴァイオリン)、
橋本 専史(チェロ)、
金森 基(ベース)、
高木 梢(ピアノ)



4/22(金) 19:00

全席指定 早割2,700円(早期予約割引)

一般3,000円、EX(補助席・見切れ席) 2,000円、学生1,500円

*4/1(金)9:00~一般発売・窓口引取り開始

共催

さくらプラザ共催公演のお知らせ

*下記共催公演のチケットはさくらプラザでは窓口販売のみ取扱い

好評
発売中

社会風刺コント集団

ザ・ニュースペーパーLIVE 2022

3/26(土) ①14:00 / ②17:30

全席指定 各回 4,800円



ピアニスト 坂巻貴彦 おしゃべりコンサート

坂巻 貴彦(ピアノ)

スペシャルゲスト:

久保山 菜摘(ピアノ)、牧野 葵(ヴァイオリン)

4/17(日)14:00

全席自由 一般 2,500円/学生 1,000円



春風亭小朝独演会

4/23(土) 13:30

全席指定 3,800円



戸塚区演奏家協会によるガラコンサート Vol.8
とつかのん



5/29(日) 14:00

全席自由 前売 1,800円/当日 2,000円

編集後記

出会いと別れの季節となりました……。

今回で最終回を迎える連載コーナーが2つあります。

なおちゃん、ダリルさん、本当にありがとうございました!

次号からも皆さまにお楽しみいただけるよう、新コーナーを準備しております。お楽しみに!!(近藤)

チケットはお電話 (045-866-2501) でご予約いただけます。(一部除外あり)
詳細はチラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※学生券をお買い求めの際は学生証を必ずご提示ください。

名曲サロンシリーズ



Classic salon

名曲サロン

シリーズ

名曲サロンシリーズ

Vol.31

水谷 有南 ソプラノコンサート

～心搖るがすオペラの名曲～



水谷 有南(ソプラノ)、

市橋 杏子(ピアノ)

ゲスト/大山 大輔(バリトン)



3/18(金) 14:00 休憩なし・約60分

全席指定 1,500円



Vol.32 2つのヴァイオリンとピアノによるコンサート

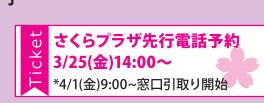
サポートアーティスト:

大澤 理菜子(ヴァイオリン)、早瀬 綾香(ヴァイオリン)

白川 優希(ピアノ)

5/20(金) 14:00 休憩なし・約60分

全席指定 一般1,200円、学生1,000円



とつか未来創造プロジェクト

さくらプラザ特待生コンサート～ソプラノ宮地 江奈さんをお迎えして～

3/5(土) 14:00

全席指定 入場無料(要予約)

満員御礼

さくらプラザ特待生



*並びは当日の演奏順ではございません。

アートマネジメント講座XIII

ポストコロナ時代の公共ホールを考えるシンポジウム

『区民文化センターには何ができる?

～“つながり”をキーワードに～』 「アーカイブ配信」

西 智弘(川崎市立井田病院 腫瘍内科)／

緩和ケア内科 医長、一般社団法人プラスケア代表理事)

森 祐美子(認定特定非営利活動法人こまちぶらす理事長)

鬼木 和浩(横浜市文化観光局文化振興課長(主任調査員))

小川 智紀(認定NPO法人STスポット横浜 理事長)



【公開期間】

3月1日(火) 10:00~

3月31日(木) 21:00

視聴無料

さくらプラザYouTubeチャンネルにて配信 (<https://bit.ly/3jRa1AO>)



さくらプラザ
YouTube

※通信料が発生します。



戸塚区民文化センター さくらプラザ

TEL : 045-866-2501 FAX : 045-866-2502

〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎 4F

event@totsuka.hall-info.jp

感染症対策などの詳細はHPから

※新型コロナウィルスの感染拡大状況によって公演内容の変更、または中止になる場合がございます。

さくらプラザ

検索

<https://totsuka.hall-info.jp>

※通信料が発生します。



Vol.53

3・4月号